

## 令和7年度の主要事業について

(注) 令和7年2月27日時点。一部は市議会による予算の議決が前提となります。

### 1 (仮称) 調布基地跡地福祉施設の開設準備

- 調布基地跡地(西町)に三鷹市、府中市と共同で、重症心身障害者及び重度知的障害者を対象とした通所及びショートステイを行う施設を整備します。
- 三市において選定した事業者において、都の特別促進補助を活用し施設の建設を開始しました。市では令和7年度予算において、開設前の施設整備費及び運営費に係る補助を予定しています。

(開設予定) 令和8年4月

対象者	事業内容	選定事業者
重症心身障害者 (医療的ケアを含む)	生活介護(20人) 短期入所(6人)	(社福) 東京緑新会
重度知的障害者	生活介護(20人) 短期入所(9人)	(社福) 調布市社会福祉事業団

### 2 東京2025デフリンピック特別授業の開催

- 市内の児童・生徒がデフリンピックの競技を直接観戦時により深い学びや気づきが得られるよう、事前学習として、デフアスリートやろう者、手話通訳者と交流する機会を創出し、聴覚障害や手話に関する理解を深めるとともに、大会応援の機運醸成を目指します。スポーツ振興課との連携事業。

日程 : 令和7年5月から10月頃の授業内(1~2コマ/回)

対象校 : 市内全小・中学校

内容 : 調布市聴覚障害者協会、調布市登録手話通訳者の会による手話に関する講演(デフリンピックに関する内容を含む)、挨拶や自分の名前など基本の手話を学ぶ体験